

## 京都府内の大学で実就職率ランキング1位を達成！ 近畿2府4県でも5位にランクイン

京都橘大学（京都市山科区、学長：日比野英子）は、大学通信オンラインが発表した「2024年実就職率ランキング（卒業生数1,000人以上）」において、実就職率92.2%で京都府内の大学で1位となりました（近畿2府4県でも5位にランクイン）。

2022年度は88.6%で京都府内4位（近畿2府4県では16位）、2023年度は88.6%で京都府内4位（近畿2府4県では19位）でした。ランクが上昇した背景には、就職活動が早期化・長期化するなかで、保護者との連携強化や進路決定者から就職活動生へのサポートを充実させたことなどがあります。

また実就職率だけでなく、就職満足度も99.2%と高い数値となっており、学生一人ひとりが納得する進路の実現にむけて、4年間を通じた、多彩なプログラムを展開し、今後も全力で支援してまいります。

	大学名	実就職率		大学名	実就職率
1	大阪工業大学	98.1%	6	近畿大学	91.7%
2	大阪電気通信大学	95.3%	7	関西学院大学	91.5%
3	武庫川女子大学	94.4%	8	京都女子大学	91.4%
4	和歌山大学	93.7%	9	京都産業大学	91.2%
5	<u>京都橘大学</u>	<u>92.2%</u>	10	龍谷大学	90.9%

（出典元：大学通信オンライン ※近畿2府4県のランキング）

※実就職率＝就職者数÷（卒業生（修了者）数－大学院進学者数）×100

※医科・歯科の単科大等を除く全国757大学に2024年の就職状況を調査。

555大学から得た回答を基にランキングを作成

※2024年3月卒業生

## ■学生部長・河原 宣子教授のコメント

京都橘大学という大学名には「橘（たちばな）」という文字が入っています。「橘」は日本固有の柑橘樹で、古（いにしえ）より繁栄や長寿の象徴として尊ばれてきました。本学はこの「橘」に思いを託し、建学以来「いつでも香り高い品格を備え、風雪に耐え、大きく成長する、たちばなのごとき人」を育てています。

学生たちは、一拠点総合大学の特徴を活かし、既存の学問分野を超えた学びの空間において、仲間と共に新たな価値を創造する力を培っています。どのような状況下であっても、「橘」のように生命力と希望にあふれた卒業生の社会での活躍を期待しています。

## ■就職支援の特徴

### ・実践的な就職支援

キャリアカウンセラーの資格をもつスタッフをはじめ、進路支援を担当する専門スタッフが常駐し、1回生の段階から各種の充実した就職支援を展開しています。また、出身地が関西圏以外の学生も多い本学では、25道・府・県1市と就職協定・連携を結んでおり、地元へのUターン就職、および地元以外へのIターン就職を希望する学生もサポートしています。



### ■就職・キャリア支援サイト

京都橘大学の確かな進路につながる充実のキャリアサポート

就職、国家試験、教員/公務員 いずれの希望進路も高い就職率、合格率を達成！

## ■キャリア教育の特徴

### ・キャリア教育のキーワードは「未来構想力」と「越境力」

#### （1）未来構想力

不確実な社会の中で、自分自身や周囲の環境の未来を構想する力（未来構想力）を体系的・実践的に学ぶ機会を提供。

#### （2）越境力

多様性の中で自分自身の境界を越える力（越境力）をつけるために、他者との交流・協働（協同）を通して新たな視点・視野を獲得できる多様な経験を提供。「越境力」と「未来構想力」が往還しながら学生としてのキャリアが形成され、卒後のキャリアに繋がっていきます。